

所得カーブシミュレーション 図表の見方

シュミレーション結果

将来に渡っての資金残高の
目標とする金額である残高
目標を表示しています。

資金残高の残高目標	
2008年度までは30万円以上、2009年度から2011年度までは60万円以上、2012年度から2016年度までは150万円以上、2017年度から2026年度までは350万円以上、2027年度以降は600万円以上	

シナリオ ID	シナリオ内容	シミュレーション結果			
		残高目標判定	資金残高の最小額		詳細ページ
1	パート収入36万円(妻)	残高目標を下回る期間が残る	2026年	-787万円	ページ 4
2	パート収入60万円(妻)	残高目標を下回る期間が残る	2024年	-343万円	ページ 10
3	正社員 可処分所得100万円(妻)	残高目標を下回る期間が残る	2006年	130万円	ページ 16
4	正社員 可処分所得150万円(妻)	残高目標を上回る	2006年	130万円	ページ 22
5	正社員 可処分所得200万円(妻)	残高目標を上回る	2006年	130万円	ページ 28

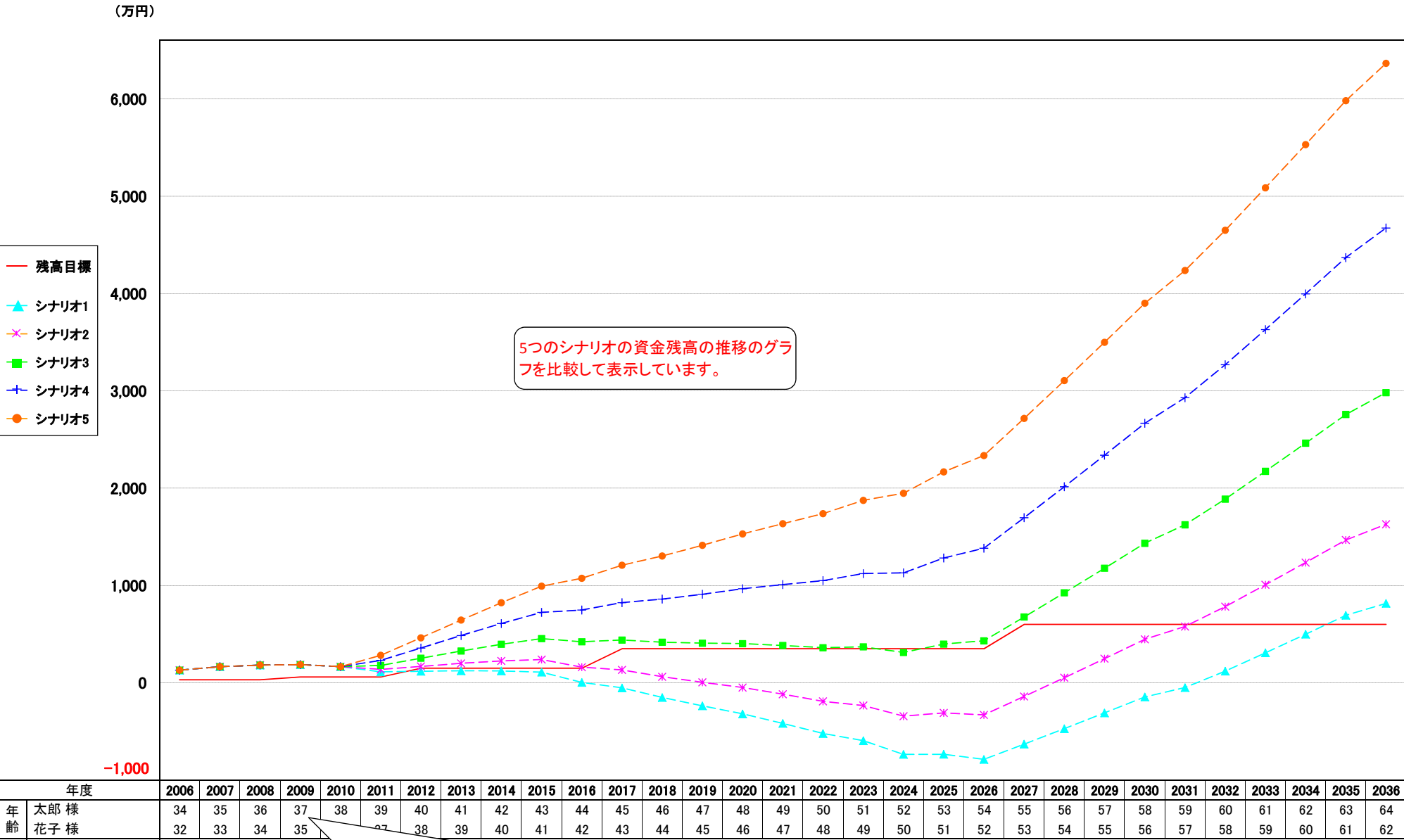
シミュレーションを行ったシナリオ
を表示しています。1行ごとに
1つのシナリオを表します。

各シナリオにおける、シナリオの
タイトルを表示しています。

各シナリオにおける、資金残高が将来に
渡って残高目標を上回るか、残高目標
を下回る期間が残るかの判定
を表示しています。

各シナリオにおける将来に渡っての資金残高の
推移の中で、その最小額と最小となる年度を
表示しています。

資金残高の推移



年度末時点における、夫、妻の方の年齢を表示しています。資金残高が多い時期や少ない時期と年齢との関係を確認することができます。

注) 年齢は年度末時点を表示しています。

シナリオ1 シミュレーション詳細

各シナリオのシミュレーション詳細の図表は、「資金残高キャッシュフロー」と同じ形式の図表を使用しています。シミュレーション詳細の図表については、「資金残高キャッシュフロー」の図表の見方をご参照下さい。